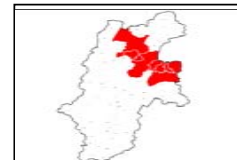


しなの鉄道活性化協議会

平成21年2月16日設置



概要

しなの鉄道線は、沿線約80万人の重要な公共交通機関であるところ、平成9年の開業以来一貫して利用者が減少しており、沿線住民の生活や地域経済の維持・発展には、鉄道事業の安定的経営が必要である。このため、利用者の減少に歯止めをかけ、更には増加を図るための施策等を調査・検討し、連携計画として策定する。

○地域公共交通の現況

- ・JR篠ノ井線(篠ノ井駅～長野駅乗入れ)
- ・JR小海線(小諸駅接続)
- ・長野電鉄(株)屋代線(屋代駅接続)
- ・上田電鉄(株)別所線(上田駅接続)
- ・バス(路線、コミュニティーバス)

○地域公共交通の課題

- ・しなの鉄道線利用者の減少

○調査の主な内容

- ・地域特性、利用実態等の調査
- ・類似他路線との比較、課題の抽出
- ・要因分析、需要予測モデルの作成
- ・潜在需要の把握(住民アンケート調査ほか)
- ・しなの鉄道線に有効な利用人員増加策の検討

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・接続等のダイヤ改善
- ・インフォメーションの強化(駅ポスター、車内広告ほか)
- ・旅客サービス改善(車両更新、駅舎改築、ホーム嵩上げ)
- ・地域との連携(大規模集客施設、商工事業者ほか)

